



武蔵野東学園の「混合教育」

特集
いっしょに学ぼう。
いっしょに生きていくんだから

「違っていい」も「悪い」もない。
人はみんな違うんだから。
違う人がいっしょに生きるなら、
子どものときから
いっしょに過ごすのが自然。
いっしょに過ごすのに、
戸惑うことがあるのなら、
早く経験しておいた方が
いいに決まっている。

そう思って、五三年前から、
自閉症児と健常児の「混合教育」を
実践してきた
武蔵野東学園に出かけた。
子どもたちの様子をお伝えしたい。



朝8時、武蔵野東小学校に登校する子どもたち。よく見るとその中にお母さん、お父さんが付き添っている子がいる。
玄関で立ち止まり動けなくなった子や、靴を脱げずに上級生に手伝ってもらっている子もいる。

編集部=文
text by KOTONONE
山本尚明=写真
photograph by Naoaki Yamamoto